

第6回 「工学部の化学 CO₂から作る高分子で地球を救う！」

日時	2022年9月17日（土） 14時00分～15時30分
講師	杉本 裕 東京理科大学 工学部 工業化学科 教授
講義概要	<p>炭素を含む化合物が燃焼すると、CO₂が生じます。火力発電や化学工業などの産業活動によって大規模に排出されたCO₂は、地球温暖化の原因と見なされ、不要・悪者という印象をもたれています。一方、CO₂は、光合成の主原料として、生命に深く関わるとても大切な有用な物質です。食物連鎖も考えれば、「CO₂は地球上のあらゆる生物の存在の根源である」とも言えます。</p> <p>生物に倣い、大気中に豊富に存在するCO₂を、化学変換の炭素資源（原料物質）に活用できれば、「カーボン・ニュートラル」の実現を加速し、化石資源に依存する社会基盤を大きく変革させると、夢が膨らみます。さらに、本講講師が研究と利用拡大を進めている「CO₂から合成することができる高分子材料」は、分解性があるので、高分子の廃棄時に起こり得る環境汚染の解決にも繋がると期待されます。</p>